



DISTRICT 2500

# OBIHIRO

## ROTARY CLUB

No. 2791

第3109回例会

平成20年4月9日

2007-08年度国際ロータリーのテーマ／ROTARY SHARES(ロータリーは分かち合いの心)

方針 **誠心誠意** 会長 奥 周盛

### ■プログラム

会員卓話「私とロータリーの友」

広報・雑誌委員会  
石原由美子 委員長



私はロータリークラブに入会し、丸7年になります。でも歴史のある当クラブでは、まだまだ年数が若い方です。今回広報・雑誌委員会の委員長の任につくまで、毎月配付される「ロータリーの友」を、じっくりと読んだことはありませんでした。今年度は改めてしっかりと読むことになり、気づかされるが大変多くありました。広報・雑誌委員会の事業としては、外部への積極的な広報活動・情報提供としてホームページの充実、「ロータリーの友」の購読がありますが、今回は「雑誌月間」ということもあり、忙しい皆さんにこれからは時間のあるかぎり読んでいただけるように内容と目指す意味について、情報提供をさせていただこうと思います。諸先輩の方々には大変失礼かとは思いますが、より多くの方々に興味を持っていただくために進めていくことをお許しいただければと思っています。

さて、今私の手元に今月の「ロータリーの友」があります。今月は雑誌月間なので、この4月号について説明をしたいと思っています。この4月号はとてもよくできています。ロータリー情報誌のことがよくわかる内容となっています。なぜ「ロータリーの友」ができたのか、その歴史、そして世界のロータリークラブの雑誌について、情報提供されています。

まず、この雑誌を手にとって最初に気づくのは、右でも左でもどちらから開いても読めるようになっていることです。私も、いままでこのような雑誌は見たことがありません。右側から開くのが横組。左から開くのが縦組となっていて、それぞれに目次もついています。この方式について、また、この「ロータリーの友」が発行されるに至った経緯や歴史は、17Pの「ロータリーの歩み」という記事にくわしく書かれています。読んでいない方のために、簡単に説明をします。

・昭和27年4月の第60区の大会で、新しい雑誌をつくることが決まった。・その後の何度かの話し合いで「ロータリーの友」という名前に決まる。・縦組にするか横組にするか、意見がわかれ、全会員の一般投票で2：1の割合で横組みが採用。(先進的な考えのあらわれ)

・創刊は昭和28年1月。・当初は横組みだったが、俳句や歌壇などは横組では塩梅が悪い。縦組みの方が読みやすいものもあり、そういうものは縦組みで入れていた。しかし読みにくい。そのため、昭和47年1月から、現在の左から開くと縦組、右から開くと横組という形になった。その後、1年間の試験期間を経て、国際ロータリー公式地方雑誌となりました。

ロータリーの友の内容としては、横組みはRIの情報や世界のロータリークラブ情報などを中心として構成されています。たとえば、一番最初のページには、RI会長のメッセージが毎回、掲載されています。また、目次の次のページは、毎回「ロータリーとは」というタイトルでロータリーの誕生や日本のロータリークラブ誕生について、同じ文章が掲載されています。これは、このことがいかにロータリアンにとって重要か、また決して忘れてはいけない事であるというメッセージに他なりません。

この横組の記事の中に「RI指定記事」というマーク(地球にRIの文字が入っているロゴマーク)が入っているものが多々あるのに気づかれると思います。これは「ロータリー地域雑誌」の用件のひとつに「毎号The Rotarianから指定された記事を翻訳して掲載しなければならない」というものがあるそうです。これらの記事の事を「RI指定記事」と呼んでいます。このことが一目でわかるようにロゴマークを入れています。

今月は「雑誌月間」という事で、記事には雑誌に関わる多くの記事が掲載されています。まず、世界中のロータリーの雑誌の表紙がずらりと並んだページもあります。世界には32のロータリー雑誌があります。この内容も構成も、文化や地域によってかなり異なっています。また、国際的な視野の記事の他に「新樹の声」という、入会3年未満の会員の声を載せたページがあります。芽室会員の田島さんという方の声が載っています。また、ロータリー米山記念奨学会財団設立40周年の特集記事が、毎回掲載されています。ぜひ、ご一読ください。

では右から開く横組のページですが、横組はどちらかというとそれぞれの地域でのロータリークラブの活動や紹介、会員同志の交流的な記事、またロータリー活動のスキルアップを計る読み物的な記事が中心となった構成をされているようです。ひとつの雑誌「ロータリーの友」をじっくりと読んでいくとロータリーの重要な情報源であることがよくわかります。情報は、求めようとすればいくらでも、どんなに深いも

のでも手にする事が出来ますが、求めなければ何も得ることは出来ません。日々の生活に支障をきたすものではないからです。でも、毎月お金を払いこの雑誌を手にする義務が私たちにあります。ぜひこの情報誌をより価値あるものにするよう皆さんにお願いをしたいと思います。情報を得るには、色々な方法があります。文章を読む事、人から聞く事、ホームページを活用する事、その方法は様々です。でも、雑誌はいつでも手元に残ります。好きな時に、自由に読み返す事も出来ます。ロータリークラブ会員であるからには、この雑誌に恩恵を存分に受け、ロータリー生活をより楽しいものにしていただきたいと思います。

#### ■会長報告 奥 周盛 会長

4月に入り、新年度が始まりました。お別れの3月から出会いの季節へと空気が変わりました。入学式と歓迎会の多いシーズンです。昨日は、帯広市内の小中学校で、入学式が行われました。ピカピカの1年生は、無垢で本当に可愛いですね。あの大きなランドセルには夢と希望が一杯に詰まっているのではないのでしょうか。

毎年めぐって来るこの季節、春の息吹と生命の躍動を感じるこの季節が、私は大好きです。ロータリーの新年度は7月ですが、7月と4月のカレンダーには共通することがあります。それは、同じ曜日で始まる事です。ですから、7月も9日は水曜日、7月2日は、第1水曜日の例会日です。

ロータリーにおいても、この時期、新年度の体制づくりが着々と進んでおります。クラブにおいては、先月の26日に次年度の第1回クラブ協議会が開かれました。そして、今月19日、20日には釧路において、PETSならびに地区協議会が開催され、次年度の足立ガバナーからRI及び地区の運営方針が発表されます。

次年度のRI会長は、韓国出身の李東建氏で、韓国では初めてのRI会長であります。また次年度のRIテーマは、「Make Dreams Real」(夢をかたちに)と発表されました。これに関する詳しい話は、次年度のテリトリーですので、私の話はここ迄にして、少し話題を変えて、歴代RI会長のお話をします。

これまでに日本人のRI会長が、二人おります。1968年度の東ヶ崎潔氏と、1982年度の向笠広次氏です。東ヶ崎潔会長のRIテーマは、一言「Participate」(参加し敢行しよう)でした。向笠広次会長のRIテーマは少々長く、「Mankind is one, build bridges of friendship throughout the world」(人類はひとつ、世界中に友情の橋をかけよう)でした。何れも新鮮で現在でも通用するテーマだと思えます。

今年度のウィルフリッド・ウィルキンソン会長を含め、歴代97人のRI会長がおりますが、そのうちアジア出身の会長は、二人の日本人の他に、インド2人、フィリピンとタイから各1人の合計6人おります。

直近では、タイ出身のビチャイ・ラタクル氏が、今から5年前の2002年度RI会長で、ご記憶の会員も多いと思えます。当

時の帯広RCは、真鍋智紀会長の年度で、私はクラブ幹事をさせて頂いていただきました。

ビチャイ・ラタクル会長が、公式訪問で札幌に来られた時に、直接拝見し、お話を聞く機会がありました。同じアジアの文化圏だからでしょうか、思想、心情的に共鳴するところも多く、親しみとともに強く印象に残っています。

#### ■会務報告 奥原 宏 幹事

(1)帯広南RC、夜間例会開催のご案内(創立記念例会)

日時 平成20年4月21日(月)午後6時

場所 北海道ホテル

(2)帯広東RC、4月29日(火)祭日のため休会と致します。

(3)帯広RC、4月30日(水)は休会と致します。

#### ■委員会報告



・米山功労者表彰

米山奨学委員会 讃岐 武史 委員長

奥原 宏 会員



・ロータリー財団ベニファクター表彰

ロータリー財団委員会 合田 倫佳 委員長

奥 周盛 会員

・おしらせ

松島 隆 次年度 幹事

ロータリークラブ会員メンバーの写真の変更がある方は大和写真館にて撮影をお願いします。

・出席報告

石神 美代 出席副委員長

4月9日例会 会員総数101名(うち出席免除会員10名)

出席者数59名

3月26日例会のメークアップを含む出席者数及び出席率

78名83.9%

・ニコニコ献金

島田 哲男 親睦活動委員

後藤 裕弘 会員

このたび、後藤米穀(株)と帯広ビル管理(株)を合併し、帯広ビル管理(株)に統一いたしました。多くの面で無駄を省くために合理化計画です。尚、米穀販売につきましても「後藤米穀店」として、そのまま継続致しますので今後ともよろしく願い致します。

奥原 宏 会員

米山功労者表彰をいただきました。ありがとうございます。

石原由美子 会員

本日、例会を担当させていただきます。

・誕生祝い

国枝 宏有 会員

・配偶者誕生祝い

讃岐 武史 会員 国枝 宏有 会員

・結婚祝い

青山 俊市 会員 清水 茂彰 会員

#### ■次週プログラム予定

「会員卓話」 金崎 信二 会員 (プログラム委員会)

〔金融機関と上手につき合うには〕



例会日/水曜日 12:30~13:30 例会会場/ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立/昭和10年3月15日●認証番号/3820●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行/クラブ会報●委員長/野村 一仁・佐藤 睦浩・宇佐美暢子・神谷 昭典・蔦井 秀則

増田 正二・櫻井頭一郎

●ホームページアドレス/http://www.tokachi.co.jp/obihiro-rc/

